

強迫／ロープ殺人事件（1959）

COMPULSION

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 103分

公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】

1924年、シカゴで実際に起き、ヒッチコックの「ロープ」や、トム・ケイリンの「恍惚」の題材ともなった“ロープ&レオポルド事件”を、「海底二万哩」のフライシャーが映画化した作品。完全犯罪に取り憑かれた二人の大学生の凶行をサスペンスフルに描く。

1924年、シカゴ。夜の道路で無謀な運転をしている二人の若者。派手で傲慢なアーティ・ストラウスとおとなしくて内向的なジャド・スタイナー。対照的な性格の二人はともに裕福な家庭に暮らす成績優秀な大学生。ある時、彼らは自分たちが他の人々より優秀であることを証明するため、完全犯罪を実行することを思いつく。そして二人で計画した通りに、ひとりの少年を誘拐すると冷徹に殺人を遂行するのだった。しかし、二人の犯行はあっけなく露呈し、逮捕される。そして、弁護士のジョナサンが二人の弁護をすることになるのだが…。

【クレジット】

監督	リチャード・フライシャー	Richard Fleischer	
製作	リチャード・D・ザナック	Richard D. Zanuck	
原作	メイヤー・レヴィン	Meyer Levin	
脚本	リチャード・マーフィ	Richard Murphy	
撮影	ウィリアム・C・メラ	William C. Mellor	
編集	ウィリアム・レイノルズ	William Reynolds	
音楽	ライオネル・ニューマン	Lionel Newman	
出演	オーソン・ウェルズ	Orson Welles	ジョナサン・ウィルク
	ダイアン・ヴァーシ	Diane Varsi	ルース・エヴァンス
	ディーン・ストックウェル	Dean Stockwell	ジャド・スタイナー
	ブラッドフォード・ディルマン	Bradford Dillman	アーティ・ストラウス
	E・G・マーシャル	E.G. Marshall	
	マーティン・ミルナー	Martin Milner	
	アイナ・バリン	Ina Balin	
	リチャード・アンダーソン	Richard Anderson	
	ロバート・F・サイモン	Robert F. Simon	
	エド・ビンズ	Ed Binns	
	ロバート・バートン	Robert Burton	